

# 「国家って本当に必要なの？」

2013年12月13日(金)

13:00~16:45

九州大学伊都キャンパス センター1号館1F 第1会議室

(九大学研都市駅から九大工学部行バス、ビックオレンジ前下車)

主催:九州大学大学院 地球社会統合科学府 設置準備委員会

連絡先:山尾大 daiyamao@scs.kyushu-u.ac.jp

グローバル化が進行する現在、国家の役割や重要性が相対化されることが多くなってきています。その一方で、冷戦後には内戦やジェノサイドなどの紛争が多発し、破綻した国家の機能を修復するために、国家建設という概念で国家を再建する試みがみられるようになりました。こうしたなかで国家をどのようにとらえればいいのでしょうか。様々な角度から国家や平和について考えてみようと思います。

開会の辞 服部英雄(九州大学比較社会文化研究院長)

司会 益尾知佐子(九州大学 准教授)

趣旨説明

報告① 鬼丸武士(政策研究大学院大学 助教授)  
「東南アジアでの植民地国家建設から見えること」

報告② 篠田英朗(東京外国語大学 教授)  
「国家は本当に平和に必要なのか？」

報告③ 山尾大(九州大学 講師)  
「紛争と国家建設——戦後イラクの事例から」

報告④ 小林周(慶應義塾大学大学院 後期博士課程)  
「新生リビアの国家建設における諸問題」

コメント 施光恒(九州大学 准教授)  
全体討論